

大学名

滋賀大学(データサイエンス学部・データサイエンス研究科)

第72号 特集テーマ「データ人材の育成」

表題

国内最大・最先端のデータサイエンス教育研究拠点形成と高度情報人材育成の拡大

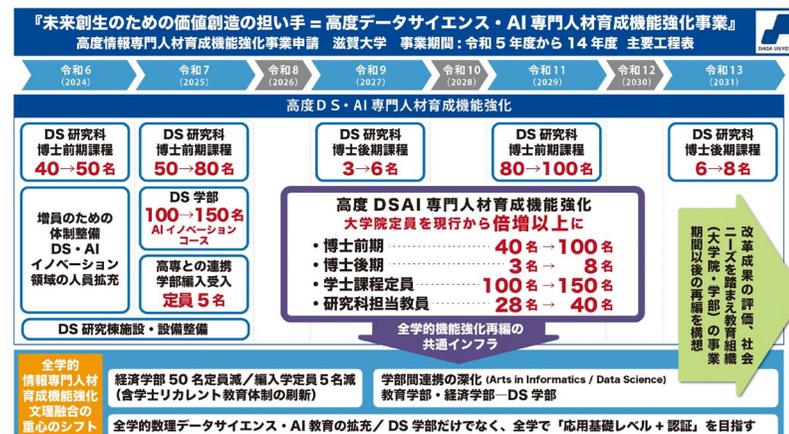
滋賀大学データサイエンス学部は2017年4月に開設され、学部完成前に開設した大学院データサイエンス研究科と共に、日本初のデータサイエンス教育研究拠点を形成（専任研究者50名）し、数多くの多様な企業・研究機関と連携しつつ、データサイエンスのトップランナーとして、最先端の高度人材育成と研究成果の社会実装などに取り組んでいます。滋賀大学は、社会進化を担うデータサイエンス高度基盤人材に対する社会的要請が極めて強いことから、国内最大かつハイレベルな人材育成機能を更に強化するための10年計画を策定しました。

その骨子は、2024年度以降、順次大学院データサイエンス研究科の定員を増加し、2031年度までに、博士前期課程の入学定員を、令和5年度の40名から100名に、博士後期課程については、3名から8名に倍以上に拡大します。併せてデータサイエンス学部についても100名から150名への増員、新たにAIイノベーションコースを設け、高等専門学校からの3年次編入制度も導入します。また研究科（学部）担当の教員の更なる増員強化を図ります。

期待できる成果・評価 など

上記の高度情報人材育成機能強化の取組みは、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の「大学・高専機能強化支援事業」ハイレベル枠に採択され、また、「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」による支援を受け、大学院教育や産学連携を更に強化するためのインシアティブ棟の新設を進めています。

データサイエンス教育研究で我が国のトップランナーである滋賀大学は、こうした取り組みを通じ、企業・研究機関等との連携を深化させ、本学を介して協働するオープンイノベーション・エコシステムを作り上げ、データサイエンス・AI領域の共創プラットフォームの中核となって産業技術・システムの高度化など我が国の発展に貢献して参ります。



インシアティブ棟完成予想図(2024年度完成予定)

参考URL ・滋賀大学HP

<https://www.shiga-u.ac.jp/>